

東洋美術研究文獻目錄

昭和十年

凡 例

一、本目録は東洋美術（西方アジヤを除く）に關し昭和十年（一九三五年）中に本邦に於て發表せられたる邦文文獻及び圖録等の主要なるものを收録せるものである。但し現代美術に關するものは凡て之を省いた。

一、文獻採録の範圍は原則として美術關係のものに限つたが、考古學、歴史、地理其他のものに就いても美術關係文獻として重要性あるものは適宜採録した。所採の定期刊行物はその項の初めに掲げた如くである。但しそれ等のうちに於ても一般史料に屬するものは除くこととした。

尙單行圖書の一部には編者の寓目し得ざる爲、間接の資料より轉載したものであるを諒承されたい。

一、分類の方法は、單行圖書と定期刊行物文獻とに二大別し各々を繪畫、彫刻、工藝等の諸項目に分類し、次に之を地方別又は材料別に細分し且つそのうちに於て類似の項目をなるべく一所に集めた。但し各項目内の編次及び分類は必ずしも全體として一貫したる形式に依つてゐない。

尙、佛畫、肖像畫は大陸の製作にかかるものも一切日本の部分に加へ、鏡を除く古金屬器の大部分等を考古學へ聚めた如き便宜に従へるものあるを諒知されたい。

一、單行圖書の形で刊行せられたものうち多數の記論を叢輯せるものは、單行圖書として舉ぐる外、其内容を定期刊行物文獻中に登記した。日本國寶全集は便宜上定期刊行物として取扱つた。

一、昭和九年度東洋美術文獻の補遺は適宜本欄中に組入れた。

單行圖書文獻

總說・綜錄

國寶略 說 昭和九年度	文部省宗教局編	文部省宗教局
國寶建造物寶物目錄	黑板勝美編	岩波書店
國寶建造物寶物目錄 (追加)	同	同
世界に於ける日本 (第五十四回) 美術の位置 (啓明會講演集)	矢代幸雄	啓明會
Handbook of Japanese Art	津田敬武	三省堂
日本美術史資料	刊行會編	奈良飛鳥園
飛鳥時代、正倉院、奈良時代前後期 平安時代前期、平安時代後期上	恩賜京都博物館	恩賜京都博物館
恩賜京都博物館講演集 一二	內藤藤一郎	大阪湯川弘文館
四天王寺と美術 (大阪郷土史叢書)	天沼俊一	大阪四天王寺
四天王寺圖錄	帝室博物館編	帝室博物館
正倉院御物圖錄 八	東京美術學校編	大塚巧藝社
當麻寺大鏡	同	同
觀世音寺大鏡	恩賜京都博物館	京都芸艸堂
神護寺名寶展圖錄	同	京都小林寫真製
妙心寺名寶圖錄	知恩院編	京都版所出版部
華頂聚寶	相澤善三	鎌倉同人會
鎌倉社寺めぐり	史學會編	史學會
第三十六回三井家主催展覽會圖錄	正木直彦	正木直彦
十三松堂觀摩錄	戸田彌七	大阪式立庵文庫
雲州公御藏帳	關野貞編	東方文化學院
遼金時代の建築と其佛像 圖版下冊 (研究所研究報告)	竹島卓一編	東京研究所

東洋美術研究文獻目錄 昭和十年

朝鮮古蹟圖譜 一五	朝鮮總督府
朝鮮美術展覽會圖錄 一四	朝鮮總督府朝鮮美術展覽會編
目錄 (一月) 於大阪美術俱樂部	脇坂家並某家賣立
目錄 (一月) 於京都美術俱樂部	山內家賣立
目錄 (二月) 於大阪美術俱樂部	某大家賣立
目錄 (二月) 於大阪美術俱樂部	某舊家賣立
目錄 (二月) 於東京美術俱樂部	栗山家賣立
目錄 (三月) 於東京美術俱樂部	三樂莊並某家賣立
目錄 (三月) 於東京美術俱樂部	舊大名並某家賣立
目錄 (三月) 於東京美術俱樂部	野崎家並某家賣立
目錄 (四月) 於名古屋美術俱樂部	關戶松下軒賣立
目錄 (四月) 於大阪美術俱樂部	某家賣立
目錄 (四月) 於東京美術俱樂部	藤澤家並池澤家賣立
目錄 (四月) 於東京美術俱樂部	某家賣立
目錄 (四月) 於名古屋美術俱樂部	水谷心地庵並某舊家賣立
目錄 (四月) 於東京美術俱樂部	靜岡龍山居並某家賣立
目錄 (四月) 於東京美術俱樂部	安達家賣立
目錄 (四月) 於東京美術俱樂部	某男爵家並鈴木家並某家賣立
目錄 (五月) 於東京美術俱樂部	野崎家並木村家賣立
目錄 (五月) 於東京美術俱樂部	大連原田家並偉風堂賣立
目錄 (五月) 於東京美術俱樂部	松浦家賣立
時代錦繡大展覽會目錄 (五月) 於日本美術協會	山中商會賣立
目錄 (六月) 於名古屋美術俱樂部	串田家並某家賣立
目錄 (六月) 於大阪美術俱樂部	竹軒賣立

- 目録(六月) 於京都美術俱樂部 和歌山瀧波家賣立)
目録(六月) 於東京美術俱樂部 中村家並九州某家賣立)
目録(六月) 於名古屋美術俱樂部 北勢某大家並某家賣立)
目録(六月) 於大阪美術俱樂部 田中家並某家賣立)
目録(六月) 於東京美術俱樂部 吉井並城西並某舊家賣立)
目録(九月) 於東京美術俱樂部 目黒師並井上家賣立)
目録(十月) 於名古屋美術俱樂部 碧雲莊賣立)
目録(十月) 於東京美術俱樂部 某伯爵家並御伴園並伯山賣立)
目録(十月) 於大阪美術俱樂部 尾道帆雨軒賣立)
目録(十月) 於東京美術俱樂部 稻垣家賣立)
目録(十月) 於東京美術俱樂部 翠雨莊並某家賣立)
目録(十月) 於名古屋美術俱樂部 石河家並某家賣立)
目録(十月) 於大阪美術俱樂部 有本梅泉廬賣立)
目録(十月) 於東京美術俱樂部 有賀家賣立)
目録(十一月) 於東京美術俱樂部 某家賣立)
目録(十一月) 於大阪美術俱樂部 山王莊賣立)
目録(十一月) 於東京美術俱樂部 舊篠山藩主青山子爵家賣立)
目録(十一月) 於名古屋美術俱樂部 佐橋松風軒並某家賣立)
目録(十一月) 於大阪美術俱樂部 某家賣立)
目録(十一月) 於東京美術俱樂部 京都山田家賣立)
時代民藝品、石燈籠展覽會目録(十一月於日本美術協會 山中商會賣立)
目録(十二月) 於東京美術俱樂部 丸山家並某家賣立)
目録(十二月) 於大阪美術俱樂部 田村家賣立)
目録(十二月) 於名古屋美術俱樂部 關戸松下軒賣立)
目録(十二月) 於大阪美術俱樂部 某家賣立)
目録(十二月) 於東京美術俱樂部 石森家賣立)
目録(十二月) 於大阪美術俱樂部 當市某家並三田某家賣立)
目録(十二月) 於大阪美術俱樂部 某家賣立)
目録(十二月) 於東京美術俱樂部 松寶莊並磯野枕壽居賣立)

繪 畫

- 目録(十二月) 於東京美術俱樂部 床次先生並鈴木軒賣立)
目録(十二月) 於大阪美術俱樂部 高見家並某家賣立)
目録(十二月) 於名古屋美術俱樂部 某舊家賣立)
目録(十二月) 於東京美術俱樂部 菊池家並某家賣立)
目録(十二月) 於東京美術俱樂部 進藤家並某家賣立)
國寶重要美術品繪畫展覽會圖録
日本佛教繪畫史 飛鳥編、奈良朝前期編
曼荼羅圖說
提要源氏物語繪卷
國寶法然上人入行狀繪圖
三つの繪卷
扇面古寫經
室町時代の繪畫(岩波講座 日本歷史)
東山水墨畫集 五十八
安土桃山時代の繪畫(岩波講座 日本歷史)
名作屏風繪畫(皇室博物館圖録)
展覽會圖録(第四期第五輯)
雪中庵近江八景
風雪近江八景
僧仙厓の繪畫——近世の禪畫を中心にして——
田能村竹田全集 二 竹田詩詞全集
竹田先生名畫譜
竹田名蹟大圖誌 上、下
加能畫人集成
金刀比羅宮應舉畫集
應養畫譜
冷泉爲恭——爲恭と願海の生涯——
報知新聞社編 報知新聞社
內藤藤一郎 京都政經書院
吉祥眞雄 京都藤井佐兵衛
物集高見 朝日書房
藤堂祐範 中外出版株式會社
江藤滋英編 名古屋觀音瞻仰會
尾崎久彌 大阪四天王寺
奧田慈應 岩波書店
脇本十九郎 岩波書店
聚樂社編 聚樂社
田中豐藏 岩波書店
帝室博物館編 帝室博物館
審美書院
淡川康一 大阪高尾彦四郎
木崎好尙編 帝國地方行政學會
黒川健士 田能村竹田先生百年祭協贊會
外狩素心庵編 京都便利堂
玉井敬泉 金澤金澤文化協會
井上功 香川金刀比羅宮事務所
森下入左衛門 審美書院
逸木盛照 中外出版株式會社

古大津繪集

五月庵 五月庵寫眞製版所

肉筆浮世繪聚

恩賜京都博物館編 京都芸艸堂

古今浮世繪撰集

上村益郎 古今浮世繪撰集刊行會

浮世繪名畫集

中山幸夫 美術工藝社

浮世繪大觀

小泉準一 一心社

古版小説挿畫史

水谷弓彦 大岡山書店

畫本 蟲撰

圖說複版會編 巧藝社

日本畫道(東洋藝術)

鷹田其石 健文社

書畫の蒐集と鑑定

添田達嶺 塔影社

全譯芥子園畫傳

小杉放庵註解 公田連太郎譯 アトリエ社

一 總說

二 樹譜

四 人物屋宇譜

六 蘭譜

八 梅譜

七 竹譜

芥子園畫傳 上山水編

一〇、一一 草蟲花卉圖上、下 森田但山譯 三笠書房

牧谿名物瀟湘八景繪の傳來と考察

高木文 好日書院

徽宗摹張萱搗練圖(美術研究資料三)

美術研究所編 美術懇話會

附 矢代幸雄解說

支那南畫大成 一 蘭竹 解說一 河井奎廬等監修 興文社

書 蹟

書學講話

吉田茂松 友生書院

赤城和漢名蹟叢書

吉岡貞雄編

歐陽詢、九成宮醴泉銘上

奧山錦洞 啓文社

日本書道史

伊木壽一 岩波書店

日本書道の變遷(岩波講座)

日本歷史(日本歷史) 大日本寫經會編 大日本寫經會

寫經國寶因果經

軌範國寶因果經

東洋美術研究文獻目錄 昭和十年

弘法大師眞蹟全集(複製)

平凡社編 平凡社

三 金剛般若經開題

五 三十帖策子二 一三 卽身成佛品 兵庫 松岡潤吉

弘法大師筆 飛白(複製)

書畫協會

長谷寺緣起文(同)

尾上八郎 平凡社

和樣書道史

桑田明 兵庫一樂書道院

假名書道概說

武田墨彩堂

かな名蹟全集

集刊行會編

一 傳藤原佐理 筋切 三 釋文付

二 藤原行成 和漢朗詠集一 同釋文付

三 傳紀貫之 萬葉集 同釋文付

四 傳紀貫之 寸松庵色紙 同解說付

五 傳藤原行成 關戸本古今集 釋文付

六 傳藤原公任 金澤本萬葉集 釋文付

假名名跡集成 一 傳藤原俊成

昭和切

傳藤原公任 藍紙萬葉集

武田基一編 武田墨彩堂

行成字鏡

早川友惠編 西東書房

和漢抄

原田悟郎編 大阪博文堂

十五夜帖 藤原行成書(複製)

原田悟郎編 京都鳩居堂

行成卿筆 本能寺切

原田悟郎編 大阪博文堂

賀歌五首

縣治郎 尙古會

尊經閣 三寶繪 上、中、下(複製)

尊經閣 惠慶集(複製) 解說付

光悅遺芳

恩賜京都博物館編 京都便利堂

俳人眞蹟全集 九 天明時代下

志田素琴編 平凡社

豫樂院遺墨

恩賜京都博物館編 京都小林寫眞製版所出版部

五體法書

七條愷 西東書房

篆隸文體

同 古典保存會事務所

法帖書論集 九 漢碑之研究 附蔡邕考

中村不折 雄山閣

名碑帖選

興文社

三 顏真卿全集 六 北魏集二 八 趙子昂集

九 虞世南全集 一〇 唐太宗全集

昭和
新選碑法帖大觀

寧樂書道會編 奈良寧樂書道會

一ノ二 興福寺斷碑、附蘭亭二種

一ノ三 漢陽陰會張遷碑

一ノ四 孟法師碑、附古樹賦

一ノ五 王右軍草書帖

一ノ六 周宣王石鼓文

一ノ七 大唐三藏聖教序

展大古法帖二蘇使君之墓誌銘上

中央書道協會編 岡崎中央書道協會

支那名家墨蹟二(複製)

河井荃廬編

晚翠軒

王鐸書草書詩卷(同)

西川吉陽編

孔固亭真蹟

梅道人墨竹譜草書(同)

中村丙午郎編

法書刊行會

董其昌書詩卷(同)

同

同

董其昌書詩卷(同)

同

同

文三橋詩草書(同)

同

同

彫刻

古代佛像の人類學的研究

北村直躬

岩波書店

佛像と鏡鑑

新納忠之介

宮崎縣

寶城坊の藥師三尊

同

藝苑巡禮社

日本古樂(面)

帝室博物館編

聚樂社

日本古樂面目錄

同

帝室博物館

印度に於ける禮拜像の形式研究(東洋文庫論叢二)

逸見梅榮

東洋文庫

建築及庭園

國寶建造物 二ノ六一一二

服部勝吉編

澤島英太郎編 國寶建造物刊行會

日本建築史圖錄 鎌倉下

天沼俊一 京都星野書店

日本社寺古建築鑑識資料

增山新平 藝苑社

日本佛塔建築の變遷(岩波講座日本歷史)

伊東忠太 岩波書店

日本住宅史

田邊泰 雄山閣

近世武家時代の建築(岩波講座日本歷史)

大熊喜邦 岩波書店

土佐國古城略史 附御城築記

宮地森城 青楓會

數寄屋聚成

北尾春道編 洪洋社

二 數寄屋建築史圖聚 德川時代前期

一四 數寄屋住宅聚 歷史圖錄

數寄屋建築史圖聚

北尾春道編 洪洋社

石造美術概説

川勝政太郎 京都スズカケ出版部

日本庭園の觀賞

重森三玲 京都スズカケ出版部

圖説日本庭園大鑑 附日本庭園古書籍目錄

吉村巖編 文書堂

日本造庭圖鑑

森永達男編 金龍堂出版部

Art of the Landscape Garden in Japan

田村剛 國際文化振興會

Gardens of Japan

橋本基編 座右寶刊行會

工藝

總記

日本美術工藝史(最新建築工學)

藤原義一 東學社

陶磁工

陶器全集 一二 觀古圖錄二

雄川式胤編 陶器全集刊行會

陶器講座 一一七

小野賢一郎編 陶器全集刊行會

陶器大辭典 卷一あーお 卷二かーこ

雄山閣編 雄山閣 陶器全集刊行會

茶器と鑑賞

初代陶工柿右衛門

肥前古窯址巡り

肥後の焼物に就て

筑後陶器考

紀伊陶磁器史

古今京窯泥中閑話

陶匠瀬戸助研究

九谷陶磁史を中心に

越中陶器の變遷

朝鮮高麗陶磁考

清朝青磁說

天目茶碗考

金工

日本鑄工史一

古鏡聚英 下 隋唐鏡より和鏡へ

古今梵鐘物語

鐵瓶圖錄

仙臺金工之研究

鐔 大 觀

歌米 支那古銅精華 三 雜器部一

青銅器研究要纂 一

染織工

吉田 堯文 京都河原書店

櫻田 三郎 自治館

水町和三郎編 京都田中平安堂

奥田 誠一 彩壺會

淺野 陽吉 久留米淺野陽吉

貴志 貞善 和歌山浮集會

眞清水藏六 京都永澤金港堂

曾我部一郎編 松山淺井正

松本佐太郎 金澤古九谷研究會

村 秀三 南陽堂出版部

中尾 萬三 學藝書院

奥田 誠一 彩壺會

塚本 靖 學藝書院

香取 秀真 郷土研究社

後藤 守一 大塚巧藝社

弘岡 幸作 山口櫻蔭回想錄發行所

香取 秀真 松本香取秀真翁作鐵瓶の會

長岡 恒喜 齊藤報恩會

川口 渉 南人社

梅原末治編 大阪山中商會

郭沫若 文求堂

東洋美術研究文獻目錄 昭和十年

時代服飾選一

時代裂名品集 一一六

時代裂拾遺 一一〇

名物錦繡類纂 四、六

時代名裳鑑續

能佳雅美 三

能展圖錄

能裝束名品集 四

能樂腰帶集

日本上代染草考

纂組英華

雜

黃嶸山聯類集

佛教美術と合掌の理解(佛青叢書三)

翰墨談

硯墨新語

萬字と巴の起源考 中

紋章叢書

近世時樣風俗

其他

考古學金石關係

考古學(歷史教育講座二)

東京帝國大學文學部考古圖編 九

森本六爾 東京帝國大學文學部編

美術工藝會

三五

綜藝書院

大道弘雄編 京都芸艸堂

橋本基編 座右寶刊行會

明石秀人編 京都田中平安堂

江馬務 京都山田集美堂

能佳雅美刊行會編 京都芸艸堂

安藤商店意匠部編 同

金剛巖編 同

同 同

上村六郎 大岡山書店

滿洲國立博物館編 座右寶刊行會

三浦良吉編 京都三浦良吉

澁川敬應 京都西本願寺佛青本部

後藤朝太郎 翰墨同好會

飯島茂 雄山閣

三吉朋十 三吉朋十

沼田頼輔 明治書院

齋藤隆三 三省堂

京都帝國大學考古圖錄 續編
文學部陳列館

京都帝國大學文學部

京都帝國大學文學部

日本原始文化 (岩波講座)
(日本歴史)

濱田耕作

岩波書店

上代の遺物遺跡と其の文化 (同)

梅原末治

同

日本歴史時代初期墳墓研究提要

淺田芳朗

海鳥書房

考古編相模中部遺蹟 (武相)
及史蹟調査記 (叢書)

石野瑛

横濱武相考古會

甲斐之考古 三
東八代郡右左口村
豐富村西八代郡大
塚村古墳群の調査

仁科義男

山梨 甲斐上代文
化研究所

近畿地方古墳墓の調査一
日本古文化
研究所報告

梅原末治編

奈良 日本古文化研究所

富民協會 本考古室目錄

末永雅雄編

内外書籍株式會社

農業博物館 瓦

島田貞彦

岡書院

法隆寺金石文集

高田十郎編

奈良 鶴故郷舎

昭和二年度古蹟調査報告
(2 宋山里古墳)

野守健
榎本龜次郎編

朝鮮總督府

昭和六年度古蹟調査報告 (1 慶州皇南里
82號墳83號墳)

同

同

昭和五年度古蹟調査報告 (1 大野里古墳
2 梧野里古墳)

同

同

樂浪王光墓 (古蹟調査報告2)

榎本龜次郎

朝鮮古蹟研究會

支那文化の源泉 (岩波講座)
(東洋思潮)

梅原末治

岩波書店

滿蒙の文化 (同)

原田淑人

同

東方考古學叢刊 乙種第一冊
內蒙古長城地帶

江上波夫

東亞考古學會

熱河省南部の先史時代遺跡及遺物
第一次滿蒙學術調查研究團報告

八幡一郎

滿蒙學術研究團

歴史關係

日本文化圖錄

大久保利武編

エール大學會

日本文族

東京人類學會編

岩波書店

國史大年表

平凡社編

平凡社

日本史蹟大系

熊田葦城編

平凡社

史蹟調査報告 二、七、八

文部省

山形縣史蹟名勝天然記念物調査報告

山形縣

新潟縣史蹟名勝天然記念物調査報告

新潟縣

東京府史蹟名勝天然記念物調査報告

東京府

京都府史蹟名勝天然記念物調査報告

京都府

大阪府史蹟名勝天然記念物調査報告

大阪府

奈良縣史蹟名勝天然記念物調査報告

奈良縣

島根縣史蹟名勝天然記念物調査報告

島根縣

廣島縣史蹟名勝寫真帖

米本新之

廣島教育公社

奈良縣地誌

堀井甚一郎

奈良 大和史蹟研究會

妙心寺六百年史

關靖編

京都 妙心寺開創六百年紀念
諱大法會局

眞福寺善本目錄

黑板勝美編

京都 眞福寺

金澤文庫叢書

關靖編

嚴松堂

金澤文庫本圖錄上

東洋史研究文獻類目

東方文化學院

京都研究所

東洋史辭典

中山久四郎

雄山閣

兩周金文辭大系攷釋

郭沫若

文求堂

中央亞細亞の文化 (岩波講座)
(東洋思潮)

羽田亨

岩波書店

印度文化の源泉 (岩波講座)
(東洋思潮)

逸見梅榮

岩波書店

印度支那の文化 下 (同)

松本信廣

同

十周年紀念史學文學論集

東北帝大文學部編

同

佛敎學の諸問題

佛敎會編

同

定期刊行物所載文獻

採録定期刊行物目錄

アトリエ	一二ノ一一二	思想	一五二一六三	美術	一〇ノ一一二
浮世繪藝術	四ノ一一二	書畫骨董雜誌	三一九一三三〇	美術	二ノ一一二
漆と工藝	四〇五—四一六	書藝	五ノ一一九	美術研究	三七—四八
京都美術青年會誌	一〇、一一	書道	四ノ一一二	美術之國	一一ノ一一二
建築雜誌	五九四—六〇七	大正大學々報	一九—二三	ピタカ	三ノ一一二
建築世界	二九ノ一一二	大日本建築協會雜誌	五〇五—五一六	佛教美術	一一八
工藝藝	四九—五九	中央美術	一八—二九	佛教美術	二〇
考古學	六ノ一一〇	茶わん	四八—五八	文藝美術	二ノ一一二
考古學雜誌	二五ノ一一二	塔影	一一ノ一一二	寶雲	一一—一五
國華	五三〇—五四一	陶磁	七ノ一一六	みづゑ	三五九—三七〇
史學	一三ノ四、一四ノ一一三	東方學報	京都第五冊副刊 東京第五冊續篇	大和志	二ノ一一二
史學雜誌	四六ノ一一二	東洋學報	二二ノ二—四、二三ノ一	夢殿	一一—一五
史蹟と古美術	一四ノ一一五	東洋美術	二一、二二	洋畫研究	二〇—二六
史迹と美術	五〇—六一	ドルメン	四ノ一一二	歴史教育	九ノ一〇—一〇ノ九
史蹟名勝天然紀念物	一〇ノ一一二	ななか	一二	歴史地理	四ノ一一二
史潮	五ノ一一三	南畫鑑賞	四ノ一一二		六五ノ一一六
史林	二〇ノ一一四	日本美術協會報告	三五—三八		六六ノ一一六

文 獻

總 說・綜 錄

佛教尊像講話 一—三	吉祥 眞雄	史迹と美術	五九—六一
日本の佛教美術	藤懸 靜也	歴史公論	四〇—一一
鎌倉時代に於ける寫實主義	中井 宗太郎	中央美術	二〇
續醍醐寺の佛畫と佛像	石崎 達二	史蹟と古美術	一五—四
往生極樂院について	同	同	一五—五
永觀堂の佛像と佛畫	同	同	同
播州綱干龍門寺	伊豆山 善太郎	東洋美術	二一
祕佛瞻禮 中、下	田中 萬宗	日本美術協會報告	三五、三六
狛犬と獅子	棚田 曉山	中央美術	一八
日本に於ける美術批評の起源	横川 毅一郎	同	一九
日本美術品説に就て	仲田 勝之助	東洋美術	二二
東洋美術研究文獻目錄 昭和九年	同	美術研究	四三

繪 畫

總 記

東洋の畫論 二六—二九、三〇—三三	小室 翠雲	南畫鑑賞	四〇—一四一
書畫同體論と吳畫	瀧 精一	國 華	五三五
書畫同源	中村 不折	美 術	一〇—三
南北山水畫の一面觀	大口 理夫	南畫鑑賞	四〇—一一
足利滿義と宋元畫	脇本 十九郎	美術研究	三八
舶載支那畫の性質と價格	谷 信一	同	四六
—中世に於ける支那畫の鑑賞の一節—	相見 香雨	塔 影	一一—一
鶴 畫 談 片	金井 紫雲	中央美術	一八
繪畫に現れたる鶴	同	美術研究	四六
和漢歷代畫師名印海圖(覆刊)	小室 翠雲編	南畫鑑賞	四〇—一一二
畫題辭典稿本 九—二〇	同	同	同

日 本

新古珍器集(公刊)	福井 利吉郎	文 化	二〇—二一
石清水八幡宮記錄 佛菩薩目錄(同)	同	美術研究	四一
平等院關係史料(研究資料)	田中 喜作	同	四二
神護寺諸堂記(公刊)	同	同	四七
高雄山神護寺規模殊勝之條々(同)	同	同	同
嘉祿二年の神護寺諸堂記に就て	望月 信成	同	同
附高雄山神護寺規模殊勝之條々記のこと	同	同	同
可 無 流 知 一—四	東伏見 邦英	寶 雲	一二—一五
朝鮮古美術史迹巡禮 二—四	下店 靜市	塔 影	一一—二、三、六
平安朝時代の屏風繪	岩橋 小彌太	寶 雲	一四
中世に於ける南都繪佛師の研究 一—三	森 末義彰	美術研究	三九—四一
中世繪畫の技法について 七—一〇	下店 靜市	史迹と美術	五二、五四、五九、六一
禪宗と中世の繪畫	谷 信一	佛 教	一—三
住吉家鑑定控(公刊) 一—三	同	美術研究	三八—四〇
狩野安信添狀留帳(同)	同	同	四二
狩野高信添狀代附外題控(同)	同	同	同
狩野英信鑑定控(同)	同	同	四五
奈須永丹御添狀控(同)	同	同	四四

畫道要訣 牧心翁遺稿(公刊)

古印譜に就て

古畫希蹟研究 五

古畫の鑑賞に就て

素人の繪

畫譜について

鶴畫禮讚

國寶展出品藤原時代の佛畫

來迎藝術の一考察 特に圖像の綜合に就て

釋迦如來像 神護寺藏(圖版解説)

釋迦十六善神像 南禪寺藏

阿彌陀三尊來迎圖解 橋本辰二郎氏藏

帝室博物館藏普賢菩薩像に就て 天台止觀の本尊として

普賢十羅刹女圖考

建武元年の年記ある五臂文殊圖に就て

文殊菩薩圖解 太刀川藤一氏藏

稚兒文殊圖解 川口勇二郎氏藏

愛染明王圖解 日黑隆見氏藏

愛染明王像 金剛峯寺藏

五大尊降三世明王像 教王護國寺藏

不動明王像 光台院藏

圓音筆不動明王圖解 小泉策太郎氏藏

和光院の不動明王

十二天像 西大寺藏

毘沙門天像 上杉神社藏

兩界曼荼羅圖 教王護國寺藏

東寺國寶兩界曼荼羅

子島曼荼羅の研究 二

美術研究 三七

田中喜作 同 四六

相見香雨 協日本美術會報告 三六

溝口禎次郎 塔影 一一〇五

齋藤隆三 同 一一〇一

尾上柴舟 同 一一〇二

秋山光夫 南畫鑑賞 四〇一

大口理夫 美之國 一一〇六

藤田寛雅 東洋美術 二二

美術研究 四八

日本國寶全集 六八

國華 五三八

石井亮薫 ビタカ 三〇七

豐岡益人 美術研究 四一

藤懸靜也 國華 五三五

同 五四一

同 五三六

同 五三四

日本國寶全集 六七

同 六六

同 六八

國華 五三一

木村武山 塔影 一一〇七

日本國寶全集 六四

同 六六

同 六七

高崎光哲 寶雲 一四

吉岡龍瑛 ビタカ 三〇一

法華堂根本曼陀羅

法華曼荼羅圖 唐招提寺藏

俱舍曼荼羅 東大寺藏(圖版解説)

五祕密像 武藤金太氏藏

星曼荼羅 法隆寺藏(圖版解説)

醍醐寺五重塔板繪 東京美術學校藏(同)

十六羅漢像 來迎寺藏

五百羅漢圖 萬福寺藏

板繪 神像 藥師寺藏(圖版解説)

佛菩薩の圖像に就て

醍醐寺國寶粉本孔雀明王像に就て

住吉神社本地佛五大力菩薩粉本に就て

玉蟲厨子に見えたる山嶽描法の源流

百濟河成に就て

物語繪卷の成立とその展開

宗教繪卷雜考

經典繪解の繪卷

繪傳

大和繪々卷の繪馬

過去現在因果經斷簡 安田善次郎氏藏(圖版解説)

隆能源氏繪卷に就て

信貴山緣起の考察

餓鬼草紙と近代土佐派中の覺醒者

馬醫草紙 河杉ハツ氏藏

馬醫草紙殘闕 同

小野雪見御幸繪詞

矢代幸雄 美術研究 三七

日本國寶全集 六四

美術研究 四三

日本國寶全集 六八

美術研究 四二

同 三七

日本國寶全集 六五

同 六四

美術研究 四五

小野玄妙 恩賜京都博物館講演集 一二

佐和隆研 寶雲 一五

水原堯榮 東洋美術 二二

小杉一雄 東洋學報 二二〇四

田中一松 中央美術 一九

下店靜市 美之國 一一〇二一四

同 美術街 二〇二

同 同 二〇五

同 同 二〇八

同 中央美術 二九

棚田曉山 美術研究 四一

相澤春洋 書道 四〇九

下店靜市 美術街 二〇三

吉川靈華 中央美術 二四

日本國寶全集 六七

同 同

梅津次郎 美術研究 四六

男衾三郎繪詞	梅津次郎	美術研究	三八	夢窓國師像	鹿王院藏	日本國寶全集	六八
男衾三郎繪詞書(公刊)	同	同	同	玉隱英與像	明月院(圖版解說)	美術研究	三七
石山寺緣起 石山寺藏	日本國寶全集	六四	武田信虎像	大泉寺藏	日本國寶全集	六五	
文學及び繪卷としての長谷雄雙紙考察	美術研究	四五	北條早雲像	早雲寺藏	同	六四	
長谷雄雙紙詞書(公刊)	同	同	細川澄元像	侯爵前田利爲氏藏	同	六六	
箱根權現緣起繪卷に就て	藤縣靜也	國華	細川昭元夫人像	龍安寺藏(圖版解說)	美術研究	四八	
是害房繪詞に就て	望月信成	美術研究	豐臣秀吉像	侯爵伊達宗彰氏藏	日本國寶全集	六七	
是害房繪詞書(公刊)	同	同	前田菊姫の畫像	入田整三	美術研究	三八	
稚兒觀音緣起	渡邊一	同	長沼萬鄉肖像畫追記	國華	五三一		
稚兒觀音緣起詞書(公刊)	同	同	名作屏風展覽會出陳屏風に就て	秋山光夫	美之國	一一ノ四	
直幹中文繪詞 伯爵酒井忠正氏藏	日本國寶全集	六八	周文派筆 四季山水圖屏風解	侯爵前田利爲氏藏	國華	五三八	
佛鬼軍繪卷 十念寺藏	同	六五	山水圖	公爵毛利元昭氏藏	日本國寶全集	六五	
平家納經の技法に就て	田中親美	美術研究	傳雪舟筆 耕作圖	大橋新太郎氏藏(圖版解說)	美術研究	四八	
扇面法華經 四天王寺藏	同	同	西湖圖	畠山一清氏藏	日本國寶全集	六七	
扇面古寫經 法隆寺藏(圖版解說)	美術研究	四〇	雪村小記	福井利吉郎	文華	二ノ一一	
法隆寺蓮華圖屏風に就て	望月信成	夢殿	明兆筆 山水圖解	原富太郎氏藏	國華	五四〇	
天神緣起尊意參内圖解 武藤金太氏藏	國華	五三七	可翁筆 寒山圖解	男爵郷誠之助氏藏	同	五四一	
鎌倉時代の似繪と其精神	栗野秀穂	史蹟と古美術	畫僧棟隱の一遺作	平田六郎	塔影	一一ノ一	
太子勝覺經御講讀圖 — 尊智法眼 — の一資料 —	龜田孜	文化	道安筆 臨濟裁松圖	東京美術學校藏(圖版解說)	美術研究	四一	
弘法大師畫像解 男爵團伊能氏藏	國華	五三三	柴庵筆 柳燕竹鴉鵲圖	古森收藏氏藏(同)	同	四七	
稚兒大師像解 同	同	五三九	遮莫筆 花鳥圖解	島村鷹衛氏藏	國華	五三九	
小野道風畫像に就て	小原銀之助	同	楊月筆 渡宋天神像	退藏院藏(圖版解說)	美術研究	四三	
傳隆信筆 平重盛像	神護寺藏(圖版解說)	書藝	奈良法眼鑑貞	運實重康	日本美術協會報告	三八	
嵯峨天皇宸影に就て	秋山光夫	美術研究	傳狩野元信筆 樓閣山水圖解	岡崎國臣氏藏	國華	五三二	
眞宗繪系圖雜考	向井芳彦	史藝	曾我兵部景種	相見香雨	日本美術協會報告	三五	
佛應禪師像 雲巖寺藏(圖版解說)	美術研究	四一	笑隱贊山雪圖解	男爵團伊能氏藏	國華	五三二	
			金剛寺日月山水圖屏風解	同	同	五三五	

肥後に於ける雲谷派矢野吉重と其一門 添田達嶺 塔影 一一ノ一二
畫人宮本武藏 同 一一ノ二
枯木鳴鵲圖 長尾欽彌氏藏 日本國寶全集 六七

近世障屏畫の源流

觀瀾亭の障壁畫

醍醐花見圖屏風を觀て

圓滿院宸殿の風俗畫

長信筆 花下遊樂圖 原邦造氏藏(圖版解説)

山樂繪考

狩野山樂の帝鑑圖屏風

天球院障壁畫の筆者の問題 上

金地院茶室の襖繪

猿猴竹林圖屏風 相國寺藏

三玄院舊藏の長谷川等伯の襖繪

花卉圖屏風 妙心寺藏

名古屋城上洛殿の探幽畫と

知恩院障壁畫

等持院障壁畫と狩野興以

狩野探幽筆 佐久間將監像解 小態幸一郎氏藏

東照宮緣起 東照宮藏

久隅守景筆 四季耕作圖解 山川庄太郎氏藏

襖畫林和靖圖解 男爵三井高公氏藏

職人繪に就て 藤懸靜也

職人繪 解 松本善左衛門氏藏

禪林寺の三十六歌仙額に就て

宗達及び光琳門葉の作品

小西家傳來光琳秋野圖屏風に就て

光琳筆 維摩圖 保阪潤治氏藏(圖版解説)

東洋美術研究文獻目錄 昭和十年

渡邊始興とその作品

抱一筆 東下り圖 侯爵蜂須賀正氏氏舊藏(圖版解説)

斗米庵若冲の畫

柳太夫指竹歌

書畫禪の黃檗宗と木庵禪師 一、二

仙厓の繪に就て

畫僧龍泰寺佛乘禪師

龍泰寺佛乘禪師

白隱師弟の繪事

畫僧風外

香積寺風外禪師

我國寫實畫系の發生と其歪曲

圓山四條派と其技法

圓山應舉

孔雀牡丹圖 圓滿院藏

蘆雪と宮嶋

長澤蘆雪筆 菊花圖解 保田七兵衛氏藏

岸駒と中島棕隱の事

吳春筆 雪中常盤圖解 男爵郷誠之助氏藏

豐彦筆 觀月圖 大塚稔氏藏(圖版解説)

本邦南畫の鑑賞に就て

大雅筆 西湖圖關帝祭圖解 田中一馬氏藏

大雅筆 那智濃瀑圖 高田源四郎氏藏(圖版解説)

十便十宜圖 榊谷音三氏藏

池大雅と謝蕪村 一、二

與謝蕪村筆 柳陰歸路圖竹林茅屋圖解 横江萬次郎氏藏

熊斐筆 東離佳色圖 長谷川治郎兵衛氏藏(圖版解説)

竹内梅松 書畫骨董雜誌 三二九

山口玄珠 美術研究 四〇

相見香雨 南畫鑑賞 四〇二

高橋竹迷 同 四〇五

安達荒村 塔影 四〇五、七

高橋竹迷 南畫鑑賞 一一ノ九

同 塔影 一一ノ九

森大狂 同 同

添田達嶺 同 同

高橋竹迷 同 同

小林源太郎 中央美術 二一

結城素明 同 同

圓山應舉 京都美術 一一

孔雀牡丹圖 日本國寶全集 六四

蘆雪と宮嶋 瀧精一 國華 五三六

長澤蘆雪筆 菊花圖解 保田七兵衛氏藏 同 五三七

岸駒と中島棕隱の事 久保田滿明 中央美術 一九

吳春筆 雪中常盤圖解 男爵郷誠之助氏藏 國華 五四〇

豐彦筆 觀月圖 大塚稔氏藏(圖版解説) 美術研究 四三

本邦南畫の鑑賞に就て 内藤湖南 恩賜京都博物館講演集 一二

大雅筆 西湖圖關帝祭圖解 田中一馬氏藏 國華 五四〇

大雅筆 那智濃瀑圖 高田源四郎氏藏(圖版解説) 美術研究 四一

十便十宜圖 榊谷音三氏藏 日本國寶全集 六八

池大雅と謝蕪村 一、二 竹内原風 南畫鑑賞 四〇三、五

與謝蕪村筆 柳陰歸路圖竹林茅屋圖解 横江萬次郎氏藏 國華 五三七

熊斐筆 東離佳色圖 長谷川治郎兵衛氏藏(圖版解説) 美術研究 四四

俳書に見えたる彭百川

相見香雨 中央美術 二七

石 圃 叢 考

梅津次郎 美術研究 四二

青木米米筆 山水圖解

中野忠太郎氏藏

國 華 五三八

青木米米筆 觀音圖解

池野藤兵衛氏藏

同 五三四

田能村竹田

笹川臨風

寶 雲 一二

竹田翁の輪廓

德 富 蘇 峰

南畫鑑賞 四〇一、二

田能村竹田と設園學派 上、中

米 澤 嘉 圃

國 華 五四〇

文人畫と言ふもの竹田、山陽の畫境から

南畫鑑賞 四〇六

半江筆 蘭竹山水圖三幅對解

池戸宗三郎氏藏

國 華 五三九

梅逸筆 櫻圖 侯爵蜂須賀正氏舊藏(圖版解說)

美術研究 三九

海樓、竹洞、春葉、梅逸筆 四季山水圖 同(同)

同 三八

竹洞筆 花鳥圖 雜華院藏(同)

根 岸 巖

南畫鑑賞 四〇七

日根對山に就て

演 館 貞 吉

中央美術 一九

寒葉齋畫譜

同 同

寒葉齋畫譜漫錄

同 同

村 山 半 牧

西 村 南 岳

同 二二

谷文晁傳の研究 六一九

森 銑 三

日本美術 三五一三八

文晁筆公餘探勝圖に就て

菅 沼 貞 三

美術研究 四七

三 州 日 記

中 島 元 英

協 會 報 告 三五

三州日記の後に

秋 山 光 夫

同 同

渡邊華山筆 墨竹圖解 小泉策太郎氏藏

國 華 五三二

渡邊華山筆 猛虎圖解 加藤六藏氏藏

同 同

渡邊華山筆 醉李白圖解 男爵郷誠之助氏藏

同 同

華山とその畫風の變遷

古 川 修

書畫骨董雜誌 三一九

華山先生と郷所南

松 林 桂 月

塔 影 一一ノ五

椿椿山筆 菊花圖解 林屋和作氏藏

國 華 五三四

立原杏所筆 山莊養鶴圖解 伊藤平藏氏藏

同 同

閑林筆 鴛鴦圖 村井市平氏藏(圖版解說)

美術研究 四六

一薰齋研究拾遺

久保田滿明 中央美術 一八

冷泉爲恭筆 原因に就て

同 二二、二六

冷泉爲恭筆 吉野山龍田川圖解 三尾邦造氏藏

國 華 五三三

大津繪に就て

仲田勝之助 美之國 一一ノ三

繪馬の藝術

旭 正 秀 浮世繪藝術 四ノ四

上野公園清水堂の繪馬

玉 林 晴 朗 同 四ノ一一

繪畫史書の嚆矢三著と風俗畫の問題

橋 崎 宗 重 浮世繪藝術 四ノ一一

版畫藝術としての浮世繪

禿 氏 祐 祥 同 四ノ一〇

浮世繪三題ばなし

仲田勝之助 同 四ノ四、六、七

川柳觀浮世繪考

井 上 和 雄 同 四ノ一二

浮世繪は狹斜の巷のみを寫したのではない

鈴 木 仁 一 同 四ノ一二

浮世繪と江戸花街 一一三

永見徳太郎 美之國 一一ノ二

浮世繪より見たる芝區の今昔

平 野 青 夜 浮世繪藝術 四ノ一三

浮世繪版畫出版取締に就て

津 金 巨 摩 雄 同 四ノ一

古書に於ける版木應用と作者の良心

藤 懸 靜 也 同 同

版畫としての「名公扇譜」

石 割 松 太 郎 同 四ノ六

卯觀子破笠の傳記資料「獨樂徒然集」

平 塚 運 一 みづゑ 三七〇

草雙紙年代記と神史億記年代記 續浮世繪類考

木 村 拾 三 浮世繪藝術 四ノ二

東海道名所記の挿繪

橋 崎 宗 重 同 四ノ九

江戸時代唯一の玩具圖錄たる「江都二色」の編者

木 林 捨 三 同 四ノ一二

玩具圖錄江都二色の編者

同 同

相撲圖に關する基礎的研究

同 同

末期浮世繪師の肖像

近 藤 市 太 郎 同 同

浮世繪師の墓一

鈴 木 仁 一 同 四ノ三

鳥居清信、同清倍、同清満等の墓

大 曲 駒 村 同 四ノ二

浮世繪師の墓 二豊春

同 同 四ノ三

實曆明和の浮世繪界と鈴木春信	藤懸 靜也	浮世繪藝術	四ノ二
山本平七郎義信畫の淨瑠璃繪盡に就て	木村 捨三	同	四ノ一一
穂積 青牛考	島田 筑波	同	四ノ四
鳥山石燕の扁額	橋崎 宗重	同	四ノ一〇
石燕の芭蕉像	島田 筑波	同	同
如流と宗之	橋崎 宗重	同	四ノ一二
勝川春章の肉筆畫に就て 上、下	藤懸 靜也	國華	五三〇、五三一
歌麿のこども	竹内 梅松	書畫骨董雜誌	三三〇
歌麿と母性愛	井上 和雄	浮世繪藝術	四ノ一〇
喜多川歌麿畫「潮干のつと」や「浮む瀨」	橋崎 宗重	同	四ノ三
喜多川歌麿畫「狂月望」解	同	同	四ノ二
繪本挿繪より見たる歌麿	同	同	四ノ一〇
歌麿の口繪ある辰巳婦言	木村 捨三	同	同
清長研究補訂	橋崎 宗重	同	四ノ六
清長の藝術	野口 米次郎	同	四ノ五、七
清長と其時代 一、二、三	金井 重雄	同	四ノ七、九、一〇
鳥居清長に就て	藤懸 靜也	同	四ノ五
清長といふ人	鳥居 玄人	同	同
清長の性格 一、二	井上 和雄	同	四ノ七、九
鳥居清長の着想と古正本挿繪の價值	木村 捨三	同	四ノ五
中洲の繁昌と清長の諸作	鷹見 安二郎	同	同
清長畫芝居番附目錄 高野辰之氏藏	同	同	同
清長畫繪本目錄	橋崎 宗重	同	同
松方幸次郎氏藏清長筆版畫目錄	同	同	同
初代豐國の浮世繪に就て	外山 卯三郎	同	四ノ六
英一蝶、豐國と署名せる肉筆畫	平塚 義角	同	四ノ七
末期浮世繪の變遷 葛飾北齋と歌川豐國	鈴木 仁一	同	四ノ一二
北齋と繪本隅田川兩岸一覽	坂本 喜次	同	四ノ七
葛飾北齋の洋風版畫	外山 卯三郎	洋畫研究	二〇

東洋美術研究文獻目錄 昭和十年

歌川豐廣の風景版畫について	外山 卯三郎	浮世繪藝術	四ノ一一
文化年間の英山に就て	田中 庄之輔	同	四ノ一二
寫樂の特異性に就て	光岡 康丞	同	四ノ二、三
歌川國宗の墓	篠崎 四郎	同	四ノ一
歌川國宗の作品	七戸 吉三	同	四ノ六
歌川國景の再吟味	同	同	四ノ一一
上方繪流光齋の系に就て	石割 松太郎	同	四ノ一二
浮世繪斷片集芳年の一斜面	出井 祐治	同	四ノ八
原田本マリヤ十五支義圖	濱田 青陵	寶雲	一三
日本切支丹繪畫の研究	近藤 市太郎	浮世繪藝術	四ノ一二
山田右衛門作其他	同	同	四ノ一
山田右衛門作の檢討	永見 德太郎	同	四ノ三
「山田右衛門作」に就て永見德太郎氏に答ふ	近藤 市太郎	同	四ノ四
泰西風俗圖屏風解 侯爵細川護立氏藏	國華	五三二	
洋人奏樂圖屏風に就て	近藤 市太郎	日本美術協會報告	三七
所謂信方筆 西洋風俗畫に就て	西村 貞	美術研究	三九
日本洋畫事始め	同	改造	一七ノ一一
日本に於ける洋風々景畫の起源	外山 卯三郎	洋畫研究	二四
秋田派南蠻繪に就て	竹内 梅松	塔影	一一ノ一二
司馬江漢吉野紀行	同	日本美術協會報告	三八
司馬江漢吉野紀行を紹介す	相見 香雨	同	同
亞歐堂田善研究の資料	外山 卯三郎	洋畫研究	二五
田善筆 濱町川岸圖の解説	田口 柳汀	中央美術	二一
琉球歷代畫家譜 上、下(研究資料)	比嘉 朝健	美術研究	四五、四八
支那其他	青木 正兒	文藝	二ノ一
南北畫派論	同	同	同

南畫樣式私見 一、二

南畫小論二種

文人畫雜考 一—三

水墨畫四君子の由來

雨點皴に就ての考察 支那古名畫鑑賞 五

歐西人の芥子園畫傳に就て

芥子園畫傳の版畫的價值

歷代名畫記の價值並に其紕謬指摘

松齋梅譜に就ての追記

顧愷之試論

徽宗摹張萱搗練圖

五星廿八宿神形圖卷に就て

款記ある宋元佛畫

范寬の皴法 支那古名畫鑑賞 三、四

牧溪畫誌 一—中世に於ける支那畫の鑑賞の一節—

極東第一の畫

牧溪玉潤傳新史料

夏珪筆溪山清遠圖に就て

九霞莊漫筆

趙璘筆 十六羅漢像 法華經寺藏(圖版解說)

雪景山水圖 三井合名會社藏

傳范安仁筆 鯉圖解 男爵 團伊能氏藏

雲門大師及清涼法眼禪師像 天龍寺藏(圖版解說)

馬郎婦觀音像 侯爵 前田利爲氏藏

丹霞燒佛圖 侯爵 黑田長成氏藏

宋人畫冊を觀て

宋畫風柳蟬蝶圖解 鈴木正夫氏藏

宋畫早秋夜泊圖並題贊解 同

壽星圖解 鈴木正夫氏藏

雪窓に就て

傳率翁筆 六祖挾擔圖

子庭筆 古木竹石圖解 武藤金太氏藏

吳叔明筆 秋山蕭寺圖解 鈴木正夫氏藏

傳月臺筆 白衣觀音圖解 男爵 團伊能氏藏

雲房度呂純陽圖解 武藤金太氏藏

沈石田に關する一考察 一、二

鄭板橋 一—五

董其昌山水帖解 大橋介二郎氏藏

新羅山人

八大山人に與へた石濤書簡に就て

苦瓜和尚石濤年表

黃鼎山水六屏幅に就て

藍瑛筆 停琴玩月圖解 鈴木正夫氏藏

唐岱筆 萬松秋思圖解 磯村豐太郎氏藏

鄒一桂筆 海天初暉圖解 同

王石谷筆 山口捕魚圖解 山本悌二郎氏藏

雀離浮圖變身佛に因む摹倣像の傳播

誌公變相考

隨求尊位曼荼羅考

帖木兒時代詩集の挿繪

島田修二郎 寶雲 一五

渡邊 一 美術研究 四〇

子庭筆 古木竹石圖解 武藤金太氏藏 五四〇

吳叔明筆 秋山蕭寺圖解 鈴木正夫氏藏 五三六

傳月臺筆 白衣觀音圖解 男爵 團伊能氏藏 五三三

雲房度呂純陽圖解 武藤金太氏藏 五三八

大川逞 一 南畫鑑賞 四ノ九、一〇

古川北華 同 南畫鑑賞 四ノ六一—一〇

董其昌山水帖解 大橋介二郎氏藏 五四一

新羅山人 白雲洞主人 南畫鑑賞 四ノ二—五

八大山人に與へた石濤書簡に就て 永原織治 美術 一〇ノ一二

苦瓜和尚石濤年表 傳抱石 美之國 一一ノ三

黃鼎山水六屏幅に就て 鎌倉芳太郎 南畫鑑賞 四ノ九

藍瑛筆 停琴玩月圖解 鈴木正夫氏藏 五三九

唐岱筆 萬松秋思圖解 磯村豐太郎氏藏 五三四

鄒一桂筆 海天初暉圖解 同 五三三

王石谷筆 山口捕魚圖解 山本悌二郎氏藏 五三二

雀離浮圖變身佛に因む摹倣像の傳播 上、下 松本榮一 國華 五三一、五三二

誌公變相考 同 同 五三七

隨求尊位曼荼羅考 同 同 五三九

帖木兒時代詩集の挿繪 森田龜之助 南畫鑑賞 四ノ七

書蹟

總記

歷代書家小傳
和様漢字に就ての一考察

相澤春洋書藝
道 五ノ一
四ノ八

日本

和様書道史正誤

尾上柴舟書道
四ノ三

藤原佐理卿

松下太虛同
四ノ一一

佐理卿筆と傳ふる書に就て

相澤春洋同
同

書道史上の佐理

神郡晚秋同
同

藤原佐理の事ども

尾上柴舟同
同

御堂關白道長の假名

神郡晚秋同
四ノ六

行成卿と公任卿

松下太虛同
同

元永本古今集に就て

飯島春敬書藝
五ノ五—九

本願寺三十六人家集の研究 五—二

田中親美同
五ノ二—九

隆能源氏繪卷詞書に就て

飯島春敬同
五ノ一

源氏物語繪卷の詞書に就て

尾上柴舟書道
四ノ九

和漢朗詠集 伯爵 南部利英氏藏

日本國寶全集
六六

手鑑「見ぬ世の友」 伯爵 酒井忠克氏藏

同
六八

文筆眼 心抄 山田長左衛門氏藏

日本國寶全集
六五

金剛般若經開題

野本白雲書藝
五ノ三

金剛場陀羅尼經

市島春城同
五ノ七

千手千眼陀羅尼經殘卷 守屋孝藏氏藏

日本國寶全集
六七

法華經 戶隱神社藏

同
六四

圓珍傳燈大法師位々記 園城寺藏

同
六七

水左記（承暦元年記） 侯爵 前田利爲氏藏

同
六六

公任眞蹟「北山抄」に就て、上、下 飯島春敬

書藝
五ノ二、四

後白河法皇勅報 公爵 九條道秀氏藏

日本國寶全集
六四

北條時宗書狀 圓覺寺藏

同
六五

晚過西湖詩 妙智院藏

同
六八

東洋美術研究文獻目錄 昭和十年

支那

支那書道史

高田忠周書道
四ノ一、三、五、
六、七、九、一〇、
一一、一二

趙子昂の書に就て一

播磨龍城書藝
五ノ五

金蘭齋

石田直太郎同
五ノ四

龍門造像銘に就て

中村不折書道
四ノ八

龍門の書法とその源流

西川寧同
同

賈愛仁の造像銘に就て

抱朴生同
四ノ七

王長者墓志稿、寒食詩跋其他

西川寧同
四ノ二

昭仁寺碑に就て

中村環樹同
四ノ五

廣川書跋抄譯二

野本白雲書藝
五ノ三—五

蘭亭敘中の文字

高田忠周書道
四ノ四

揚守敬平帖記圖字解

池田古日書藝
五ノ八、九

彫刻

總記

佛像造立の起原と大乘佛教

望月信亨 大正大學學報創立
第拾週年記念特輯號

日本

日本佛教彫刻史概説

田邊孝次 歴史公論
四ノ二

日本の佛像彫刻に就いて

濱田青陵同
同

佛像概説

柴田常惠同
同

我國に於ける佛教造像の變遷に就いて

石田茂作同
同

佛像の觀方

高橋介夫同
同

地方信仰と佛像

魚澄惣五郎同
同

大和高原の古佛像と古寫經

高田十郎 大和志
二ノ一〇

郷土研究から見た佛像

佛像の彫刻法に就いて

佛像の丈量に關する一考察

佛像と莊嚴

蓮華座に就いて

彫刻史に於ける天平的なもの的一面
——特に十大弟子及天龍八部衆を中心として——

奈良朝に於ける塑と塼に就て 一、二

眼に映りたる奈良諸佛

鎌倉時代を中心としての鑄佛像

神護寺の佛像について

丹後日置の禪海寺

漆像餘録(十) 美江寺の乾漆佛

八角院及藥園寺安置佛像の年代と傳來

寶菩提院址及一二の佛像

定朝論の序としての康尙傳

——歷世木佛師研究の一節として——

法隆寺金堂四天王像の銘文に關する疑

法隆寺金堂四天王の銘文に就いて

法隆寺金堂坐樂師、釋迦、彌陀三尊光背銘文考

法隆寺金堂所在銘文私攷

法隆寺金堂佛像の銘文に就いて

阿闍如來像 地藏院藏

釋迦如來像 世尊院藏

釋迦涅槃像 世尊院藏

阿彌陀如來、釋迦如來 西大寺藏

阿闍如來像 喜光寺藏

阿彌陀如來像 成願寺藏

阿彌陀如來像 成願寺藏

阿彌陀如來及兩脇侍像 光台院藏

柴田常惠 歴史公論

野間清六 同

小林剛 考古學雜誌

瀧精一 國華

野間清六 考古學雜誌

運實重康 寶雲

吉野富雄 考古學雜誌

高田十郎 大和志

香取秀眞 歴史公論

石崎達二 史蹟と古美術

永濱宇平 史迹と美術

廣瀬直彦 漆と工藝

谷口便隆 史迹と美術

柏倉亮吉 考古學

谷信一 美術研究

中郷敏夫 夢殿

佐藤虎雄 同

會田範治 同

小酒井儀三 同

濱田耕作 同

阿彌陀如來像 平等院藏(圖版解説)

廣隆寺阿彌陀如來像

四天王寺新發見三尊佛

來迎院の三尊

法園寺本尊體內より發見の經卷等に就て北川智繁

藥師如來像 勝持寺藏

藥師如來及脇侍像 瑠璃寺藏

藥師如來及兩脇侍像 靈山寺藏

藥師如來及兩脇侍像 影向寺藏

藥師如來像 禪林寺藏

龍角寺の藥師銅像

寶城坊鉿彫藥師三尊像

石川麻呂追福の佛像

寶生如來像 西大寺藏

彌勒佛像 常麻寺藏

聖觀音像 鞍馬寺藏

聖觀音像 小泉策太郎氏藏

觀音菩薩像 石原俊明氏藏

金剛寺の本尊に就て

如意輪觀音像 東大寺藏

如意輪觀音像 室生寺藏

十一面觀音像 觀音堂藏

十一面觀音像 光明寺藏

十一面觀音像 觀福寺藏(圖版解説)

十一面觀音像 杉本寺藏(同)

千手觀音像 東大寺藏

地藏菩薩像 法隆寺藏

愛染明王像 妙高寺藏

不動明王像 神童寺藏

美術研究 四三

美術 一〇ノ四

史迹と美術 五〇

史蹟と古美術 一四ノ五

東洋美術 二一

日本國寶全集 六四

同 同

同 同

同 同

同 同

美術研究 三七

美術 一〇ノ八

史學雜誌 四六ノ二

日本國寶全集 六八

同 同

同 同

同 同

國華 五三六

日本國寶全集 六五

史蹟名勝天然紀念物 一〇ノ一二

日本國寶全集 六四

同 同

同 同

同 同

美術研究 四〇

同 同

日本國寶全集 六五

同 同

同 同

不動明王像	金剛峯寺藏	日本國寶全集	六七
八大童子像	同	同	同
不動明王像	正智院藏(圖版解説)	美術研究	四六
増長天像	池田成彬氏藏	日本國寶全集	六五
多聞天像	橋本關一氏藏	同	六六
技藝天像	秋篠寺藏	同	六四
鳳凰堂雲中供養佛の研究 上、下	田中喜作	美術研究	四二、四三
金剛力士像	勝持寺藏	日本國寶全集	六六
二天王像	毘沙門堂藏	同	六五
五官王像、俱生神彫像解	小泉策太郎氏藏	國華	五三二
長谷寺の金銅版千佛多寶佛塔について 一、二	福山敏男	考古學雜誌	二五ノ三、四
淨土曼荼羅刻出籠	小野徳市氏藏	日本國寶全集	六八
興福寺曼荼羅石	足立康	國華	五三五
石佛の沿革 完	川勝政太郎	史迹と美術	五一
宮田不動明王石佛と石彫の隆盛期	同	同	五七
男 神像	須々神社藏	日本國寶全集	六四
仲津姫像	藥師寺藏(圖版解説)	美術研究	三九
唐招提寺鑑真和上像は夾紵像なり	安藤更生	漆と工藝	四〇八
弘法大師板彫像其の他	石崎達二	史蹟と古美術	一五ノ一
慈惠大師像	金剛輪寺藏	日本國寶全集	六四
日蓮上人像	本門寺藏(圖版解説)	美術研究	四七
惟仙和尚像	安樂寺藏	日本國寶全集	六五
惠仁和尙像	明月院藏(圖版解説)	美術研究	四八
上杉重房像	重森三玲	史迹と美術	五五
善正寺の日秀尼像と秀次像	同	同	同
天 蓋	平等院藏	日本國寶全集	六五
東大寺伎樂面に就て	金森遵	東洋美術	二一
續々古樂面銘文拔書	同	大和志	二ノ一

東洋美術研究文獻目錄 昭和十年

狂言面の本質とその價值	野間清六	寶雲	一五
飛出と感見 能面研究の三	野上豊一郎	國華	五三〇
黒鬚、天神、阿波男、三日月 能面研究の四	同	同	五三三
狛 犬 高寶布神社藏	日本國寶全集	六七	

支那其他

渤海の佛像	原田淑人	文化	二ノ一一
龍門に詣る記	常盤大定	書道	四ノ八
「西遊記」圖様を彫刻せる畫像石	鳥居龍藏	寶雲	一一
契丹畫像石の圖様に就いて	同	歴史教育	一〇ノ四
バルハット彫刻に於ける本生寓話について	干潟龍祥	佛教學の諸問題	
バーミヤーン關係文獻一、二	山本智教	譯ピタカ	三ノ四、五

建築及庭園

總記

日本

建築美に就て 上、下	伊東忠太	國華	五三四、五三六
日本建築史の諸問題	岸田日出刀	寶雲	一一
世界建築界に於ける日本の社寺	伊東忠太	歴史公論	四ノ六
日本文化史を背景とする社寺建築觀	藤島亥治郎	同	同
日本社寺建築の知識	田邊泰	同	同
日本社寺名建築解題	木村貞吉	同	同
社寺建築の二三	赤堀又次郎	同	同
社寺の建築美	岸田日出刀	同	同

國寶建造物修理餘談

小縣游記

會津の古建築

木材表面工作の史的手法

造營用木工具の史的展望

神社國寶建造物府縣別一覽表

神社の門前より奥殿まで

日光廟の建築

鳥居の種類

寺院國寶建造物府縣別一覽表

寺院の門前より奥殿まで

四天王寺の建立年代に關する研究

四天王寺五重塔礎下の遺構と須彌山説

四天王寺建立年代駁攷

意匠上より見たる法隆寺伽藍建築

法隆寺金堂の天蓋、須彌座、土壇、裳層、基壇に就て

法隆寺大講堂の平面に就いて

法隆寺東院の香木堂に就いて

「中右記」を基線としての法隆寺研究

法隆寺論争の経緯

法隆寺系殿寺址の研究

當麻寺治承全焼説に就いて

長谷寺草創雜攷

興福寺の建立に關する問題

奈良時代に於ける興福寺の占地

東大寺の大鐘と鐘樓

武藏國分寺の伽藍配置に就て

武藏國分寺の遺趾に就いて

奈良朝に於ける石山寺の造營

榮山寺八角堂の建立年代に關する一推測

室生寺の建立

常住寺一名野寺址攷

再び常住寺一名野寺に就て

往生極樂院の建築に就て

法勝寺八角九重塔雜攷

天竺様の遺構と重源上人

圓覺寺建築論

安樂寺八角四重塔

我國寺院建築上に於ける塔

塔の高さを測る話

宇治浮島十三重石塔銘など

寶篋印塔の起原

爲因庵文永在銘寶篋印塔と高山寺式形式川勝政太郎

大和興山の寶篋印塔について(雜錄)

醍醐菩提寺寶篋印塔と其裝飾手法

眞佛報恩塔の調査概報

赤碓塔

上杉憲方の逆修塔

東福寺一條家石塔群

南山和尚祥勝塔と無縫塔形式

石燈籠 榮山寺藏

松本城を見る

城塞文化史上の大偉觀河村城

城郭の窓と狹間

太田靜六

福山敏男

同

川井銀之助

同

川上邦基

中郷敏夫

足立康

川上邦基

東伏見邦英

關根龍雄

足立康

高田十郎

三輪善之助

川勝政太郎

佐々木利三

同

川勝政太郎

服部清五郎

川勝政太郎

赤星直忠

同

川勝政太郎

同

渡邊多仲

橋本徳太郎

同

鳥羽正雄

寶雲

建築世界 二九ノ一二

寶雲 一二

歷史地理 六五ノ五

史迹と美術 六〇

同 五八

同 五九

史蹟名勝天然紀念物 一〇ノ八、一〇

史迹と美術 五一

東洋美術 二二

建築雜誌 六〇七

寶雲 一一

歷史公論 四ノ六

大和志 二ノ二

考古學雜誌 二五ノ六

大和志 二ノ九

考古學雜誌 二五ノ一

同 二五ノ九

考古學 七

史蹟名勝天然紀念物 一〇ノ八

考古學雜誌 二五ノ七

同 二五ノ九

史迹と美術 五五

考古學雜誌 二五ノ三

日本國寶全集 六四

史蹟名勝天然紀念物 一〇ノ三

同 一〇ノ三、五、六、七

寶雲 一一

同 一一

同 一一

桂離宮の建築に就て	川上邦基	建築雑誌	五九九	朝鮮	支那	其他	
法然上人行狀繪圖中の住宅	前田松韻	寶雲	一五	朝鮮古建築雜信	支那	其他	
江戸時代の陸上交通と關所特に新居關の建築に就いて	木村義雄	建築世界	二九ノ七、八	慶雲山清平寺	支那	其他	
岡崎と御油の民家	同	同	二九ノ三	上中	支那	其他	
卯建寸考	三田克彦	同	二九ノ一〇	房山雲居寺塔記	支那	其他	
江戸幕府大工頭木原氏に就て	田邊泰	建築雜誌	五九六	房山雲居寺石塔記	支那	其他	
藤原宮の位置に就いて	足立康	史蹟名勝天然紀念物	一〇ノ四	支那と庭園	支那	其他	
眞淵の藤原宮位置の説	同	同	一〇ノ七	スマトラの佛教遺蹟	支那	其他	
藤原宮の左右兩京	同	大和志	二ノ三		支那	其他	
足立博士に「藤原京」を聴く	同	史迹と美術	五九		支那	其他	
平城京の所謂外京の區域について	田村吉永	大和志	二ノ八		支那	其他	
奈良に於ける七尺一間と平城京内宅	同	同	二ノ二		支那	其他	
地割並びに小路の廣さに就いて	喜田貞吉	同	二ノ四		支那	其他	
奈良の町割七尺一間定め之事	田村吉永	同	二ノ五		支那	其他	
再び奈良の七尺一間に就て	角田増造	建築世界	二九ノ五		支那	其他	
徳川中期に於ける江戸屋敷地					支那	其他	
日本庭園概説	高橋帶菴	塔影	一一ノ三		支那	其他	
日本の庭	龍居松之助	同	同		支那	其他	
造園と繪畫	正木直彦	同	同		支那	其他	
都市美と社寺の林苑	本郷高德	歴史公論	四ノ六		支那	其他	
飛鳥時代に於ける造山の源流に就いて	小杉一雄	寶雲	一三		支那	其他	
徳川幕府政治と皇室關係の庭園に就て	外山英策	國華	五三七		支那	其他	
滋賀縣史蹟名勝指定庭園に於ける	重森三玲	史蹟名勝天然紀念物	一〇ノ八、九		支那	其他	
作庭年代其の他の研討	外山英策	國華	五三八、五四一		支那	其他	
桂宮と桂離宮の庭園に就て	同	同	五三二		支那	其他	
黄檗僧木菴の庭園に就いて	龍居松之助	寶雲	一四		支那	其他	
池の石組	同	同	同		支那	其他	
琉球圓覺寺の建築	田邊泰	中央美術	二〇		支那	其他	
東洋美術研究文獻目錄					支那	其他	
昭和十年					支那	其他	
工藝					支那	其他	
總記					支那	其他	
支那工藝の重厚性に就いて	後藤朝太郎	書畫骨董雜誌	三二一		支那	其他	
陶磁工					支那	其他	
古陶器觀の傾向	鹽田力藏	書畫骨董雜誌	三二〇		支那	其他	
茶碗考	粟田有聲庵	茶わん	五七		支那	其他	
茶碗の變遷	木下桂風	同	五五		支那	其他	
陶工から見た青磁	陶五呂	同	同		支那	其他	
日本磁器の創業	鹽田力藏	東洋美術	二一		支那	其他	
我工藝史に於ける陶磁の地位	吉田堯文	茶わん	四八		支那	其他	
茶入考	蜷川第一	同	五六		支那	其他	
茶盃をつくる	本野白陶	同	五二		支那	其他	
茶碗隨筆	上田恭輔氏外	陶磁	七ノ六		支那	其他	
珠塵抄	樂之軒生	茶わん	五一、五三		支那	其他	
瀬戸助の研究	曾我部松亭	同	四九		支那	其他	

盃の家	寺田半月	茶わん	五三	宇治の献上茶壺	前田幾千代	茶わん	四八
千倉石	鹽田力藏	同	五八	丹波と信樂焼	大村正夫	同	五六
薩摩とところどころ	前田幾千代	同	五二	橋寺境内發見の古窯址について	島本一	大和志	二ノ二
古今里の貿易	金原京一	同	五〇	久米寺附近の窯址	森田常次郎	同	二ノ四
肥前發窯に關する一疑問	寺内信一	同	四八	甚兵衛焼	石村賢次郎	茶わん	五一
松ヶ谷焼(肥前小城)	許斐友次郎	同	同	瑞芝焼	同	同	四九
再び肥前小城松ヶ谷焼に就て	馬渡八太郎	同	五二	直川焼	同	同	五七
唐津焼五	金原京一	同	四九	藤四郎の茶入	中尾萬三	同	五〇
松繪の弓野焼	同	同	四八	發見された古田織部の文獻	中野楚溪	史迹と美術	五九
高取焼の趣味と研究 一、二、三	奥村次八郎	同	五三、五四、	古織部の角鉢	下島空谷	茶わん	五七
筑前の高取焼	許斐友次郎	同	五〇	常滑焼陶工傳	柴山不言	同	四八
筑前の宗七焼	同	同	四九	陶祖春慶に就いて	吉備外史	書畫骨董雜誌	三二一
筑後の陶器に就て	淺野陽吉	同	五六	陳元賛と元賛焼	黒崎十郎	茶わん	五三
梁瀬焼と五郎焼	太田和堂	同	四九	加賀陶磁考	松本佐太郎	同	五七
砥部焼に就て	酒井八四郎	同	五〇	古九谷史實の研究 新資料を基礎として	宮本謙吾	陶磁	七ノ一
郡中十錦に就て	淺井正	同	同	古九谷色繪花鳥文大平鉢 鹽原又策氏藏	山本久作	美術研究	四四
山口縣の陶磁に就て	小川五郎	同	五六	越中の陶窯と焼物 一、二	郷倉千靱	茶わん	四九、五〇
萩焼を見て	小森忍	同	四八	小杉焼の研究概要	同	同	四八
出雲陶窯の倉崎權兵衛其他	桑原羊次郎	同	五一	小杉焼盛衰記 上	同	同	五七
權兵衛勤功書 一、二、三	小野賢一郎	同	五二、五三、	小杉焼の影響と其模倣	同	同	五〇、五一、
布志名焼	桑原羊次郎	同	五二	丸山焼私見	同	同	五五
男山焼	石村賢次郎	同	四八	正院焼小考	杉並散人	同	四九
伊部陶雜記	吉備外史	同	五五	武藏諸窯	酒井達郎	同	同
童女の酒汲み	山村耕花	同	五〇	魁翠園焼	松平義明	陶磁	七ノ四
名陶工長次郎 七一一六	平木清光	書畫骨董雜誌	三一九、三二二、 三二四、三二六、 三二八、三三〇	江戸萬古の窯跡	川喜田久太夫	同	同
野村仁清作 色繪雉形香爐解	山川庄太郎氏藏	國華	五三七	三浦乾也	石井柏亭	同	同
仁清作 色繪瑠璃文様花瓶解	仁和寺藏	同	五三〇	初代乾山と伊八乾山	山崎徳吉	茶わん	五五
秀吉と宗湛	小野賢一郎	茶わん	五七	江戸の乾山窯に就て	内藤堯寶	陶磁	七ノ四
遠州と薩摩茶入	前田幾千代	同	五〇				

深川時代の乾也	石渡敏一	陶磁	七ノ四
井田吉六	鈴木善夫	同	同
井田已齋(吉六)を語る	山崎徳吉	茶わん	五六
相馬焼雜考	前田幾千代	同	五八
白岩瀬戸山の新資料	渡邊爲吉	同	五六
朝鮮古陶磁解説「陶片」の抜き書四、五、六	故原文治郎	茶わん	五五、五六、五八
務安出土三島考	山田萬吉郎	陶磁	七ノ二
三島雜筆	聽鐘窟主人	同	同
司號を刻める三島	奥平武彦	同	同
高麗焼	前田青邨	茶わん	五六
陶説	太田能壽	大日本窯業協會雜誌	四三ノ五一
支那の古陶磁	中尾萬三	茶わん	五七
「陶片」の抜き書 一、二	故原文治郎	同	五一、五二
支那古陶磁解説「陶片」の抜き書 三	同	同	五三
宋代の陶磁	尾崎洵盛	同	五七
宋の陶磁について	黒崎十郎	同	五一
汝窯を中心に	故原文治郎	同	五七
唐本草の定州白磁とあるを變更したる事に就ての考察	中尾萬三	陶磁	七ノ三
定窯雜考	小山富士夫	同	同
龍泉青瓷の銘款	松村雄藏	同	七ノ五
龍泉訪古記	陳萬里	同	同
第二回龍泉青瓷古窯調査報告	同	同	同
西湖陶話	松村雄藏	同	同
飛青磁花瓶 侯爵 黒田長成氏藏	同	日本國寶全集	六四
金欄手花鳥文様鉢 末次喬氏藏	同	同	六五

金工

常陸が生んだ鑄物師 二	服部清五郎	史迹と美術	五〇
彫金工の順位 一—六	桑原雙蛙	書畫骨董雜誌	三二三、三二五
茶の湯釜概説	大西淨長	京都美術青年會誌	三二七、三二九
淨雪筆寫釜の圖卷	同	同	一〇
釜師由緒 附名物釜所持の名寄名物釜	同	同	同
茶の湯釜名目考	同	同	同
釜を作る	同	同	同
播磨日吉神社の研究 —祭神の座敷と懸佛—	同	同	同
佛具 室生寺藏	鎌谷木三次	史迹と美術	五一
能作生塔 長福寺藏(圖版解説)	美術研究	日本國寶全集	六六
銀鏡附水晶玉四顆 興福寺藏	都巽生	日本國寶全集	六六
經塚出土の鐵磬	同	日本國寶全集	六八
磬 北武樹氏藏	高田十郎	大和志	二ノ七、九
大和の古鐘	坪井良平	考古學	六ノ四
大和國新藥師寺鐘	同	同	六ノ五
紀伊泉福寺鐘	佐藤虎雄	史迹と美術	五八、五五、五八、六〇
古鏡研究の栞 一六—一九	香取秀眞	なか	一二
護國寺觀音堂の壇鏡	丸山瓦全	同	同
足利八雲神社の神鏡	同	日本國寶全集	六七
銅鏡 三佛寺藏	梅原末治	考古學	六ノ八
讚岐出土の一古鏡	太田陸郎	史迹と美術	六一
丹波船城村御面塚發見古鏡並懸佛	同	同	同
支那の青銅器時代に就いて 中、下	梅原末治	史 林	二〇ノ二、四
支那古銅器を語る	加賀幸三	中央美術	二五
近時所見の蟠螭禽獸文鐃に就いて	梅原末治	美術研究	四四

熱河赤峯出土の一古鏡について

水野清一 考古學 八

多鈕細文鏡

森本六爾 同 七

滿洲國熱河建平縣發見の古銀銅面

島田貞彦 史 林 二〇ノ一

木漆工

漆器

長島喜三 思想 一五五

漆畫 雜話

吉野富雄 漆と工藝 四〇九

漆畫の復興

同 同 四〇六

蒔繪發達の考察

迎田秋悦 恩賜京都博 物館講演集、 漆と工藝 一二

蒔繪の沿革

吉野富雄 同 四一五

桃山屏風と高臺寺蒔繪

同 同 四一一

佛功徳蒔繪經管に就いて 一、二

下店靜市 美術街 二ノ一〇一、二

扇面散文様蒔繪手箱解 男爵 國伊能氏藏

國 華 五三一

蒔繪調度 高台寺藏

日本國寶全集 六八

螺鈿名鞍記

吉野富雄 漆と工藝 四一六

時雨鞍 侯爵 細川護立氏藏

日本國寶全集 六七

笹工藝術と破笠 下一二

相見香雨 日本美術 協會報告 三六、三七

マザラン公爵の蒔繪櫃

山田智三郎 アトリエ 一二ノ四

樂浪の彩繪漆篋

濱田青陵 思想 一五五

樂浪彩篋略解

柳宗悦 工藝 五七

漢時代の着彩人物畫

下店靜市 東洋美術 二一

樂浪出土の彩篋について

吉野富雄 考古學雜誌 二五ノ九

染織工

天壽國曼荼羅銘文考

會田範治 夢 殿 一三

法隆寺金堂壁畫と同時代の繡帳について加藤

藤 泰 東洋美術 二一

勸修寺繡帳の技法に就いて

白畑よし 美術研究 四八

繡阿彌陀三尊圖解 西念寺藏

國 華 五四〇

古製袋の研究

上村六郎 東洋美術 二二

元祿頃の小袖文様

吉田堯文 塔 影 一一ノ七

染色論議

芹澤、柳、水谷 工 藝 四九

琉球の染色 一、二

上村六郎 同 四九、五四

其他

奈良時代の武器と武裝

末永雅雄 大和志 二ノ三

猿投神社の大鎧

棚田曉山 中央美術 二五

御嶽の鎧と大之島の鎧

同 美之國 一一ノ九

江戸時代の特殊藝術

根 岸 嚴 書畫骨董雜誌 三二七

附

長島喜三 思想 一五二

砂文字奇譚——權田廣助七寶祕聞——

杉浦冷石 茶わん 五六

雜

玉蟲厨子に見えたる文様の源流——分立流雲文に就いて——

小杉一雄 夢 殿 一四

支那上代の構成文様

渡邊素舟 漆と工藝 四一〇

田に就いて

鈴木一 歴史公論 四ノ一一

繪畫に現れたる女子の服飾

猪熊淺磨 恩賜京都博 物館講演集 一二

繪畫の上に現はれたる女性

笹川臨風 歴史公論 四ノ四

繪畫に現れたる妖怪變化

久保田滿明 同 四ノ八

神像の風俗的考察 六、終

今井啓一 史迹と美術 五五、五八

上代文化と櫛

松村武雄 寶 雲 一三

正倉院の犀角

大澤 忍 東洋美術 二一

支那の文房具を訪ねて

後藤朝太郎 書 道 四ノ一一、一二

硯の 話

相澤春洋 茶わん 五五

硯 綜 考

比木 喬 工 藝 五八

紙の研究に關する一つの提案

大澤 忍 佛教美術 二〇

徳川時代 紙文獻解題

比木 喬 工 藝 五九

小川の紙と産地の今昔
化政天保度
に於ける
武州紙訴訟文書

武蔵紙の甦生

紙漉と紙座

古代紙に付て

武州紙顛末

横川 禎三 同
水谷 良一 同
山口 泉 同
遠藤 元男 同
宮田 三郎 同
水谷 良一 同

其 他

考古學 金石關係

朝鮮に於ける考古學的調査研究と
日本考古學

日本考古學と支那六朝時代の遺物

上代古蹟の研究に就いて

飛鳥川とその流域

佐賀縣久保泉村西原裝飾古墳調査概報

奈良朝の佐保山陵造營

大和島ノ庄石舞臺古墳の第二回調査
に就いて

横濱市磯子區室ノ木古墳調査記

播磨に於ける第四類B種心礎に就て
上、中、下

神佛習合時代の遺蹟

赤城山神蹟考 一、二

磐城國五箇村借宿の遺蹟遺物に就いて

西白河郡新堂寺の合葬陶棺

西都原發掘の埴輪船 一、二

銅鏃、銅銚と銅鐸との關係について

小豆島の銅鐸 (雜錄)

銅鐸についての二三

濱田 耕作 日本民族
原田 淑人 同
梅原 末治 同
島 本 一 大和志
七田 忠志 考古學雜誌
大井重二郎 大和志
濱田 耕作 考古學雜誌
石 野 瑛 同
島 田 清 史迹と美術
柴田 常惠 歴史公論
大場 磐雄 同
藤 政恒 同
末永 雅雄 大和志
後藤 守一 考古學雜誌
中山 平次郎 考古學
寺田 貞次 考古學雜誌
後藤 守一 ドルメン

二〇六
二五〇四
二五〇七
二五〇八
二五〇六
五五、五七、
五九
四〇六
二五〇一、
二五〇一
二五〇一
二五〇八、九
九
二五〇三
六

大和に於ける鐵板出土遺跡

我國發見の傳佛に就いて

四天王寺出土の飛鳥期瓦に就て

筑前鞍手郡都市八幡の經筒 (雜錄)
附筑前宗像郡發見の經瓦

大阪四天王寺銘瓦の一二に就いて

東北地方に於ける古瓦の特色に就いて

但馬樂音寺一佛一字經瓦 (雜錄)

南滋賀出土方形瓦の文様について

伊勢國の經塚

伊豫奈良原神社境内經塚

伊豫奈良原神社境内經塚調査報告
上、中、下

伊豫奈良原神社經塚

播磨極樂寺瓦經塚並に遺物に
就いての考察

長門國三隅村の經塚遺物 (雜錄)

鎌倉小學校庭發掘の古錢調査報告

五銖錢私考 下

法隆寺金石文集

法隆寺の金石文に關する二三の問題

最古銘のいろいろ

見落され易き吉野山の銘文

信濃國小縣郡武石村金石文一二

上野國金石文

當麻寺講堂棟木其他の銘文

其後知得たる大和の古鐘銘

鎌倉時代に於ける率都婆の石造再興

尼崎市如來院嘉曆供養碑

大野板碑大觀

源義助板碑否定論者に應ふ 一、二

石經山雲居寺と石刻大藏經

島 本 一 大和志 二〇一一

石田 茂作 佛敎學の諸問題

出口 常順 寶 雲 一二

田 中 幸夫 考古學雜誌 二五〇九

大 脇 正一 史蹟名勝 一〇〇二

内 藤 政恒 天然紀念物 二〇三

太 田 陸郎 考古學雜誌 二五〇六

佐 竹 純耳 史迹と美術 五一

佐 藤 虎雄 史 林 二〇〇一

玉 由 榮二郎 考古學雜誌 二五〇一

鶴 久 森經峰 史蹟名勝 一〇〇五、七、

同 考古學 七

鎌谷 木三次 考古學雜誌 二五〇四

山 本 博 同 二五〇六

入 田 整三 同 二五〇九

中 村 不折 歴史公論 四〇二

高 田 十郎 夢 殿 一三

福 山 敏男 同 同

高 田 十郎 大和志 二〇五

同 同 二〇四

小 山 眞夫 考古學雜誌 二五〇六、七

相 川 龍雄 同 二五〇一〇

田 村 吉永 大和志 二〇九

高 田 十郎 同 二〇一〇

川 勝 政太郎 史迹と美術 五三

太 田 陸郎 同 五四

白 金 修文 史蹟名勝 一〇〇六

服 部 清五郎 天然紀念物 二五〇一〇、

塚 本 善隆 東方學報 一一

京都第五册副刊

房山雲居寺石浮屠記銘考

小川茂樹

東方學報
京都第五冊副刊

房山雲居寺碑目

同

房山雲居寺碑文選錄

同

歷史關係

飛鳥奈良の佛教

橋本凝胤

大和志 二ノ一〇

日本紀に見ゆる法隆寺

喜田貞吉

夢殿 一三

法王帝説上に顯れたる法隆寺

會田範治

同 同

法隆寺と播磨鵲莊に就いて

魚澄惣五郎

同 一四

再び奈良朝に於ける寫經所に就いて

福山敏男

大和志 二ノ九

豐浦寺の創立に關する研究

同

史學雜誌 四六ノ一二

西大寺の占地

中郷敏夫

考古學雜誌 二五ノ一二

不退寺に關する二資料

田村吉永

大和志 二ノ一

中宮寺中興信如尼開基の正法寺に就て

同

南畫鑑賞 四ノ九

德一と其寺々

坂井犀水

東方學報 東京第五冊續篇

法源寺考

中田源次郎

東方學報 京都第五冊副刊

西域雲居禪林志

森鹿三

東方學報 京都第五冊副刊

附圖(西域寺道程圖)
石經山洞窟圖(解說)

五台山と文殊菩薩

神林隆淨

佛教學の諸問題

本生經文學參考資料(特に圖像と
其の典據に就て)

小野玄妙

ビタカ 三ノ四

瑜祇塔私考

橋本凝胤

夢殿 一四